



江南中だより

令和2年4月7日
足立区立江南中学校
校長 水谷 正博

入学・進級 おめでとうございます

4月7日(火)、39名の新入生を迎え、2年生52名、3年生32名、全校生徒123名で、令和2年度江南中学校はスタートします。

新型コロナウイルス感染防止による対応で3月2日より休校が続いていますが、この困難な局面を一人一人が協力して乗り越えることで、さらに一致団結した気持ちを高めてほしいと考えます。

新入生にとっては、これからの中学校生活への意気込みにあふれ、入学式を迎えることと思いますが、これからの学習や部活動に向け、しっかりと準備を整えてほしいと思います。

2年生は、中軸となる学年です。学習に、行事に、部活動に、様々な分野で活躍してくれることを期待しています。

3年生は、いよいよ義務教育の集大成を迎えます。夏休みまでは、学校を引っ張る牽引車となり、力強い後ろ姿を示してくれることを期待しています。そして、自らの進路を具体的に実現できるよう努力を積み重ねていってください。

今年度も、江南中生の学力向上と健全育成に教職員一枚岩となって努力してまいりますので、より一層のご理解ご支援を賜りますようお願いいたします。

「歓迎の言葉」

あたたかな春の風とともに、美しく桜の花びらが舞うこの良き日。

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

在校生一同、みなさんの入学を心待ちにしておりました。

今日からみなさんは、江南中生として、新しい生活が始まります。現在、みなさんの中には、これから始まる中学校生活に対して、不安や緊張を感じている人もいないでしょうか。ですが、この江南中には、そんなみなさんを支えてくれる心強い目標があります。それは、「あ・じ・み・こ・し」です。「あ・じ・み・こ・し」とは、あいさつ・時間・身だしなみ・言葉づかい・姿勢の頭文字をとり、並べたもので、江南中生は「あ・じ・み・こ・し」を日々の学校生活の中で意識して過ごしています。この目標を守ることは、高校生、大学生、社会人になっても大切なことです。私たち在校生とともに「あじみこし」を意識し、中学校生活を充実させましょう。

他にも、中学校生活を充実させるものとして、行事があります。

中でも大きな行事は、運動会と学習発表会です。運動会は、一人一人の力を発揮することはもちろん、全校生徒が協力して行う種目もあります。全員の気持ちを一つにし、成功させることができたとき、みなさんはさらなる成長ができるでしょう。また、学習発表会では、合唱コンクールや展示発表、舞台発表があります。特に合唱コンクールでのクラス合唱では、クラスの団結力が試され、全校合唱では、江南中の団結力が試されます。素晴らしい歌を届けられるように頑張りましょう。

江南中学校は、とても人数の少ない学校ですが、一人一人が個性を発揮し、いろいろな場面で活躍することができます。みなさんも江南中でたくさんのことを経験し、自分の活躍できる場を見つけていきましょう。

江南中は、先輩と後輩の仲がよく、特に部活動内では、先輩との関わり方や敬語の使い方も学ぶことができます。また、先生と生徒の距離も近く、先生は私たち生徒一人一人のことをしっかりと見てくださり、相談も聞いてくれます。

みなさんは、これからの中学校生活の中で、たくさんのことを経験していきます。時には辛く、くじけることがあると思いますが、そんなときは、私たちいつでも気軽に声を掛けてください。

江南中生として生活できるのは、3年間です。この3年間、無意味な学校生活を送るのではなく、意義のある素晴らしい3年間にしていきたいと思います。

生徒代表